

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援事業所 ともだっちー					公表日	R7年 2月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・必要に応じて、職員の出勤調整（増員）を行ったり、他部署から支援員を配置する等、状況に応じた対応を行っています。 ・子どもの状態や動きに合わせて職員の配置を変えるよう対応し、職員間で声を掛け合っています。	・配置基準を満たした運営を行っています。が、特性の強いお子さまへの個別支援やパニック等々への対応など、より質の高い支援を行うために職員のスキルアップや体制強化を図っていきます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・イラスト等の視覚情報を活用して、お子さまにわかり易い環境設定に努めています。 ・既存の設備を工夫して活用しています。玄関や療育室において極力段差を少なくし、トイレと洗面所には踏み台を設定しています。	・次年度に近隣の事業所移転を予定しており、子どもたちの特性に応じた環境上の配慮や視覚支援を取り入れるよう努めます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○	○	・必要に応じて、他部署の活動室などを利用しています。	・次年度に近隣の事業所移転を予定しており、個別活動用の個室やクールダウン室を確保できるよう努めます。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○	○	・他部署の上長から評価、改善案のアドバイスをもらい、業務の改善に繋げています。	・第三者による外部評価の実施について、引き続き検討してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			・事業所内では短い時間ですが勉強会などを実施しています。今後は、全職員が外部研修（他療育施設見学を含む）を受講できるよう計画中です。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○				

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
× 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○	・お子さまの状態や特性から個別活動が適切であるとなった場合、座席や職員配置等を工夫して行っています。	・個別活動と小集団活動を適宜組み合わせることが適切なお子さまに関しては、支援計画作成段階で具体化するよう努めます。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・午後療育の振り返りを当日中に実施することが難しいため、実施時間を確保するためにミーティングの活用方法などを見直します。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		○		・地域の支援センターから研修案内があった場合は極力参加し、質問したり助言を受けたりしています。療育優先となるため研修開催時の職員確保に努めます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		・ご利用されているお子さまは併行通園されている方が多いこともあり、具体的な交流の機会はありませんが、他のこどもが遊ぶ地域の公園や公共施設での園外活動を取り入れています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	・必要時に情報提供や面談による助言を行っています。	・来年度は育児情報交換や研修等、保護者交流の機会を設けたいと考えております。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		・来年度は育児情報交換や研修等、保護者交流の機会を設けたいと考えております。 ・お祭り等の家族参加のイベントを企画し、きょうだい同士の交流の機会を設けたいと考えております。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・活動概要や行事予定を定期的にLineにて発信しています。通信発行などは行っていますが、個別に対応しています。	・ホームページやSNS等の積極的な活用を検討します。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
非常時等の対応	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	・地域住民の方を行事に招待するには至っていませんが、地域の方々とは常に会話したり飼っていらっしやる犬と触れ合う等の交流はあります。	・地域イベントに参加したり事業所でお祭り等のイベントを開催する際にはご招待するなど、地域との関わりをよりオープンに出来たらよいと考えています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		・新年度より保護者の皆さまへ適切な方法で周知していきたいと考えています。
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○				
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○				
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○				

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 ともだっちー		
○保護者評価実施期間	R6年 12月 20日		～ R7年 1月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	R6年 12月 20日		～ R7年 1月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援に携わる職員一人ひとりの高い意識とチームワークで支援にあたっている。	「子どもたち第一」という考えを共有し、日々支援にあたっています。子どもの発達段階や特性を丁寧に把握し、一人ひとりに最適な支援計画をチームで考え実行しています。保護者の皆さまとの信頼関係を構築し、子どもの成長に関する情報を共有して健やかな成長をサポートしています。	振り返りの時間等をしっかりと確保し、情報共有と改善に努めています。研修や定期的な勉強会を通して、専門知識やスキルの更なる向上を図ります。
2	自然体験を通じた成長支援を重視している。	小規模ながらも自社菜園と砂場があり、自然と触れ合う体験型のプログラムも提供しています。療育視点に感覚統合を取り入れており、種まきや収穫、砂遊びなどを通して子供たちの感覚を刺激し、好奇心や探求心を育てています。	自然を活用したり直接体験したりする多様な活動プログラムを企画し、子供たちの健やかな成長を支援しています。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の懇談会や家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の機会が少ない。	新年度から定期的に相談会を開催したいと考えています。	保護者の皆さまの就労や、保育園・幼稚園行事と重ならない時期を把握して計画を立てます。
2	非常時等の対応について、保護者への周知・説明が十分でない。	避難訓練等は実施していますが、保護者への周知・説明の機会が少なかった。	必要な情報を適切に発信することを検討し、具体化したいと考えています。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援事業所 ともだっちー						公表日	R7年 2月 28日	
						利用児童数	13	回収数	8
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	1		1			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	1		3		・イラスト等の視覚情報を活用して、お子さまにわかり易い環境設定に努めています。 ・玄関や療育室において極力段差を少なくし、トイレと洗面所には踏み台を設定しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8					・毎日療育後に清掃、玩具などの消毒を実施しています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6			2		・今年度中に支援プログラム（支援の実施に関する計画）をホームページへも掲載予定です。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8						
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8						
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	2				・畑活動などの直接体験や様々な社会資源を活用した園外活動も取り入れています。活動プログラムの打合せを行い、活動内容のねらいや療育視点を検討したり、新しい活動の立案を行っています。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1		4		・ご利用されているお子さまは併行通園されている方が多いこともあり、具体的な交流の機会は今年度はありませんが、他のこどもが遊ぶ地域の公園や公共施設での園外活動を取り入れています。	
保 護	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8						
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1	1			・今年度は見送りましたが、来年度は育児情報交換や研修等、保護者交流の機会を設けたいと考えております。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	8						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8					・質問するとても丁寧に教えていただけます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8					・不安なことを表出し易い関わり方をし下さっていると感じます。	

者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	4	1	2	・今年度は見送りましたが、来年度は育児情報交換や研修等、保護者交流の機会を設けたいと考えております。 ・お祭り等の家族参加のイベントを企画し、きょうだい同士の交流の機会を設けたいと考えております。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8				・SNS（Line等）で相談するとすぐに日程を決めて面談してもらえます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8				・毎月の行事予定表が送られてきます。子どもに今日の活動を伝えると楽しみに通ってくれるのでありがたいです。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	3		1	・現在、ホームページのリニューアルを段階的に行っています。今後は各種情報公開や自己評価等の発信を積極的に行っていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	1		2	・個人情報の取り扱いについては、契約時に同意書に署名をいただいております。その取扱いには十分に留意しております。 ・関係機関との情報交換についても面談時や都度説明させていただき、同意をいただいた上で情報共有しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2	1		5	・緊急時を想定した各マニュアル（災害対策や感染症対策など）を策定し、適宜見直しを行っています。保護者様への情報公開方法を検討します。 ・地震や風水害、火災等を想定した避難訓練を法人内の他事業所と合同で定期的にも実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1		4	・地震や風水害、火災等を想定した避難訓練を法人内の他事業所と合同で定期的にも実施しています。今後は保護者様への連絡・引き渡しを含めた訓練も計画する予定です。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	1		2	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	2		2	・怪我等を含む事故が発生した際は、管理者に報告の上、速やかに保護者様へ連絡することを徹底しております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8				・子どもは先生方が大好きです。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8				・最近は帰りの送迎車からなかなか降りたがらなくなっているのでも楽しいのだなと感じられます。 ・今後もより楽しく充実した活動を提供できるよう努めてまいります。また、幼稚園や保育園への行き渋り等、気になることがありましたら、遠慮なく職員までお声かけください。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8				・とても満足しています。 ・どの先生方も話し易く相談し易いので良い事業所に会えて良かったと思っています。 ・皆様からの温かいご評価、誠にありがとうございます。より一層、子どもたちが笑顔で楽しく通える場所となるよう努めてまいります。また、保護者の皆様との信頼関係を深め、より良い連携を図れるよう、職員の資質向上を図ります。